京都の文化と生物多様性

知って、一緒に、未来へつなごう！

第1章 京都市の生物多様性とその保全について
「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト」認定企業・団体の取組

第2章 和の花を育てる 6
エイザンカタバミ,カノコソウ,タムラソウ

京都市 CITY OF KYOTO

京都市では,生物多様性保全の取組を進めています!

詳しくは,京都市生物多様性プラン
～生きもの・文化豊かな京都を未来へ～
をご覧ください。

→わたしたちの生活は,**生物多様性の恵み**に支えられていることをご存知ですか?
→**生物多様性の恵み**である京都市の資源を活用した生活や経済活動を行いましょう!

平成31年3月発行　京都市印刷物第303263号
発行：京都市環境政策局環境企画部環境管理課

制作：第1章　京都市環境政策局環境企画部環境管理課
制作協力
京都水族館／日新電機株式会社／株式会社松栄堂／株式会社島津製作所／株式会社洛西ガーデン・松尾学区自治連合会／洛西ニュータウン創生推進連絡会小畑川活用検討チーム／NPO法人KES環境機構

第2章　公益財団法人京都市都市緑化協会
『和の花を育てる 6』取材協力（五十音順）
<団体>梅小路公園園芸セルフケア教室/京都絞り工芸館/京都市立開晴小中学校/NPO法人国境なき環境協働ネットワーク/武田薬品京都薬用植物園/八坂神社
<個人>秦賢二さん（園芸家）/藤井肇さん（大原野森林公園・森の案内人）

京都市 CITY OF KYOTO
京都市はSDGsを支援しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!

NPO法人KES環境機構

京の生きもの・文化協働再生プロジェクト第3号・第10号・第12号・第16号・第20号認定

NPO法人KES環境機構では，都市の生物多様性確保に貢献するため，「KESエコロジカルネットワークプロジェクト」に取り組んでいます。平成26（2014）年にフジバカマとフタバアオイの生息域外保全活動として18事業所で開始した「KESエコロジカルネットワーク」は，平成30（2018）年までに，育成する希少植物を以下の9種に拡大し，247事業所で取組を行っています。

講習会

第3号認定
フタバアオイ・フジバカマ

第10号認定
ヒオウギ・キクタニギク

第12号認定
オミナエシ・カワラナデシコ

第16号認定
アヤメ・ワレモコウ

第20号認定
クリンソウ

当初は，「点」での取組から京都駅の緑水歩廊と梅小路公園の朱雀の庭を結ぶ「線」の取組への拡大を目指しましたが，現在では京都市域全体をカバーする「面」での活動となりました。

KESエコロジカルネットワークの取組

希少植物の生息域外保全活動講習会を開催し，苗や資材等の引渡しや，専門家による植物の植え付け実習などを行っています。フタバアオイは，参加事業所が殖やした株を「葵里帰り」で葵祭に奉納しています。また，フジバカマやキクタニギクは，梅小路公園「藤袴と和の花展」や，京都駅ビル内の緑化展示施設「緑水歩廊」での展示，自生地だった「菊渓（きくたに）」でのキクタニギク再生のための株の提供につながっています。参加事業所からは，「京都ならではの活動で誇らしい」という声が届いています。

講習会での植え付け実習

葵里帰り

祇園祭エコ屋台村でのヒオウギの展示

京都駅緑水歩廊でのキクタニギクの展示

藤袴と和の花展でのフジバカマの展示

KESエコロジカルネットワークプロジェクト
事務局：京のアジェンダ21フォーラム（京都市地球温暖化対策室委託事業），協力団体：公益財団法人京都市都市緑化協会，京都駅ビル開発株式会社，京都市環境管理課

KES（KES・環境マネジメントシステム・スタンダード）とは・・・

平成13（2001）年から登録を開始した京都発祥の環境マネジメントシステムの規格であり，低コストで取り組みやすく，また，ステップ1とステップ2の2段階のレベルを設定しているため，あらゆる規模や業種の組織（企業や学校など）で導入することができます。

お問合せ先
☎075-342-1170（午前9時～午後5時）
http://www.keskyoto.org/index.html

imemo